

小学部2学年 音楽科学習支援案

1. 単元名 「リズムにのってあそぼう」

2. 日時と場所 平成〇〇年〇〇月〇日 (〇) 〇〇:〇〇~〇〇:〇〇

3. 目標

単元における目標	○パネルシアターを見ながら、特徴的な歌詞を歌うことができる。 ○曲を開き分けて身体を動かすことができる。 ○音楽に合わせて身体を動かすことができる。 ○友達や教師とともに曲のリズムを感じ取って身体を動かすことができる。 ○教師や友達の歌を聞いたり、やさしい旋律の一部分を歌ったりすることができる。				
本時における個人目標	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
	○パネルに注目してパネルシアターを見ながら特徴的な歌詞を口ずさむことができる。 ○曲を開き分けリズムを意識して身体を動かすことができる。 ○音楽に合わせて、教師や友達を見て自分なりの動きをつくることができる。 ○曲のリズムに合わせてボールをつくことができる。 ○やさしい旋律の一部分を歌うことができる。	○パネルシアターを見ながら、特徴的な歌詞を歌うことができる。 ○曲を開き分けリズムを意識して身体を動かすことができる。 ○音楽に合わせて、教師や友達を見て自分なりの動きをつくることができる。 ○曲のリズムに合わせてボールをつくことができる。 ○やさしい旋律の一部分を歌うことができる。	○パネルシアターを見ながら、特徴的な歌詞を歌うことができる。 ○曲を開き分けリズムを意識して身体を動かすことができる。 ○音楽に合わせて、教師や友達を見て自分なりの動きをつくることができる。 ○曲のリズムに合わせてボールをつくことができる。 ○教師と一緒に歌を歌うことができる。	○パネルシアターを見ながら、特徴的な歌詞を歌うことができる。 ○曲を開き分けリズムを意識して身体を動かすことができる。 ○音楽に合わせて自分なりに工夫して動くことができる。 ○曲のリズムに合わせてボールをつくことができる。 ○教師と一緒に歌を歌うことができる。	○パネルシアターを見ながら、特徴的な歌詞を歌うことができる。 ○曲を開き分けリズムを意識して身体を動かすことができる。 ○音楽に合わせて、教師や友達を見て自分なりの動きをつくることができる。 ○曲のリズムを感じながらボールをつくことができる。 ○教師と一緒に歌を歌うことができる。

4. 本時の流れ「リズムにのってあそぼう」 ※支援について **環**: 環境面への支援 **理**: 理解面への支援 **技**: 技能面への支援 **意**: 意欲面への支援

学習内容	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
1. はじめのあいさつ	1. 始まりの歌を歌い、MTと握手をし、学習の始まりを意識する。				
2. パネルシアター	2. 「そうだったらいいのにな」のパネルシアターを見る。 意 児童が興味を持つ内容を用意し、パネルシアターに注目させる。 技 MTが特徴的な歌詞を強調して歌う。				
3. リトミック	3. 音楽に合わせてリトミックをする。 意 自分から動けたことを賞賛する。				
4. 歌あそび	4. 「アヴィニヨンの橋の上で」の歌にのって、みんなの前を自分なりに歩く。(花道を自分なりに動いて渡る)。 理意技 MTが見本を見せ、やってみようという興味を持てるようにする。 環 マットで道を設定し、歩く場所を示す。 意 自分なりの動きができたことを賞賛する。				

学習内容	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
5. リズムあそび	5. 「サンタッタ」の曲のリズムに合わせて、ボールをつく。(一人でボールをつく。)				
	理意 教師が見本を示し、やってみようという興味を持てるようにする。				理技 ボールをつくリズムをつかめるようにMTが手拍子をする。
	理技 ボールをつく数を数えて、休みの部分はタンバリンをたたきボールをつかむタイミングをつかませる。				
6. 歌	6. 「きらきら星」を歌う。				
	理意 歌に簡単な手の動きをつけ、歌への関心を高める。				
	理技 MTが前で歌いながら動きを見せ、歌や動きを覚えさせる。				
7. おわりのあいさつ	7. おわりのあいさつをする。				
	意 本時を振り返り、できたことやがんばったことを賞賛し、次時への期待感を持たせるようにする。				

5. 評価

評価項目	できた○ ○の中に、A…自分で、B…ことばだけで、C…指さし・ジェスチャーで、D…見本・実物を見せる、E…教師と一緒に、できない×				
	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
パネルシアターに注目して特徴的な歌詞を口ずさむ。	パネルシアターに注目して特徴的な歌詞を口ずさむ。	パネルシアターを見ながら特徴的な歌詞を口ずさむ。	パネルシアターを見ながら特徴的な歌詞を口ずさむ。	パネルシアターを見ながら特徴的な歌詞を口ずさむ。	パネルシアターを見ながら特徴的な歌詞を口ずさむ。
曲を聞き分け、リズムを意識して身体を動かす。	曲を聞き分け、リズムを意識して身体を動かす。	曲を聞き分け、リズムを意識して身体を動かす。	曲を聞き分け、リズムを意識して身体を動かす。	曲を聞き分け、リズムを意識して身体を動かす。	曲を聞き分け、リズムを意識して身体を動かす。
音楽に合わせて、教師や友達を見て自分なりに動く。	音楽に合わせて、教師や友達を見て自分なりに動く。	音楽に合わせて、教師や友達を見て自分なりに動く。	音楽に合わせて、教師や友達を見て自分なりに動く。	音楽に合わせて自分なりに工夫して動く。	音楽に合わせて、教師や友達を見て自分なりに動く。
曲のリズムに合わせてボールをつく。	曲のリズムに合わせてボールをつく。	曲のリズムに合わせてボールをつく。	曲のリズムに合わせてボールをつく。	曲のリズムに合わせてボールをつく。	曲のリズムを感じながらボールをつく。
やさしい旋律の一部分を歌う。	やさしい旋律の一部分を歌う。	やさしい旋律の一部分を歌う。	教師と一緒に歌を歌う。	教師と一緒に歌を歌う。	教師と一緒に歌を歌う。

小学部2学年 音楽科学習支援案

1. 単元名 「リズムにのってあそぼう」
2. 日時と場所 平成〇〇年〇〇月〇日 (〇) 〇〇:〇〇～〇〇:〇〇 小学部
3. 目標

単元における目標	○パネルシアターを見ながら、特徴的な歌詞を歌うことができる。 ○曲を聞き分けて身体を動かすことができる。 ○音楽に合わせて身体を動かすことができる。 ○友達や教師とともに曲のリズムを感じ取って身体を動かすことができる。○教師や友達の歌を聞いたり、やさしい旋律の一部分を歌ったりすることができる。			
本時における個人目標	Fさん	Gさん	Hさん	Iさん
	○パネルシアターを見ながら、特徴的な歌詞を歌うことができる。 ○STと一緒に曲に合わせて身体を動かすことができる。 ○音楽に合わせて、テンポの違いに応じた動くことができる。 ○曲のリズムに合わせてボールをつくことができる。 ○教師と一緒に歌を歌うことができる。	○パネルシアターを見ながら、特徴的な歌詞を歌うことができる。 ○曲を聞き分けリズムを意識して身体を動かすことができる。 ○音楽に合わせて自分なりに工夫して動くことができる。 ○曲のリズムに合わせてボールをつくことができる。 ○教師と一緒に歌を歌うことができる。	○パネルシアターを見ながら、特徴的な歌詞を歌うことができる。 ○曲を聞き分け自分なりに身体を動かすことができる。 ○音楽に合わせて、教師や友達の動きを模倣して動くことができる。 ○曲のリズムを意識してボールをつくことができる。 ○やさしい旋律の一部分を歌うことができる。	○パネルに注目してパネルシアターを見ながら特徴的な歌詞を口ずさむことができる。 ○教師や友だちの動きを模倣して自分なりに身体を動かすことができる。 ○音楽に合わせて、教師や友達の動きを模倣して動くことができる。 ○曲のリズムを意識してボールをつくことができる。 ○やさしい旋律の一部分を歌うことができる。

4. 本時の流れ「リズムにのってあそぼう」 ※支援について 環: 環境面への支援 理: 理解面への支援 技: 技能面への支援 意: 意欲面への支援

学習内容	Fさん	Gさん	Hさん	Iさん
1. はじめのあいさつ	1. 始まりの歌を歌い、MTと握手をし、学習の始まりを意識する。			
2. パネルシアター	2. 「そうだったらいいのにな」のパネルシアターを見る。			
	意 児童が興味を持つ内容を用意し、パネルシアターに注目させる。			→
	技 MTが特徴的な歌詞を強調して歌う。			→
3. リトミック	3. 音楽に合わせてリトミックをする。			
	意 STが声をかけ一緒に動くことで意欲を継続させる。	意 自分で分かって身体を動かしていることを賞賛する。	意 自分で分かって身体を動かしていることを賞賛する。動きが止まった時はSTがそばで見本を見せ声かけをする。	理 動きが止まった時はSTがそばで見本を見せ声かけをする。
4. 歌あそび	4. 「アヴィニヨンの橋の上で」の歌にのって、みんなの前を自分なりに歩く。(花道を自分なりに動いて渡る。)			
	理意 MTやSTが見本を見せ、やってみようという興味を持てるようにする。			→
	環 マットで道を設定し、歩く場所を示す。			→
	意 テンポに応じた動きができたことを賞賛する。	意 自分なりの動きができたことを賞賛する。	意 歌にのって動きができたことを賞賛する。	→

学習内容	Fさん	Gさん	Hさん	Iさん
5. リズムあそび	<p>5. 「サンタッタ」の曲のリズムに合わせて、ボールをつく。(一人でボールをつく。)</p> <p>留意教師が見本を示し、やってみたいという興味を持てるようにする。</p> <p>留意自分なりにリズムに合わせてボールをつけたことを賞賛する。</p>			<p>5. 「サンタッタ」の曲に合わせて、ボールをつく。</p> <p>留意ボールをつくりズムをつかめるようにMTが手拍子をする。</p>
6. 歌	<p>6. 「きらきら星」を歌う。</p> <p>留意歌に簡単な手の動きをつけ、歌への関心を高める。</p> <p>留意MTが前で歌いながら動きを見せ、歌や動きを覚えさせる。</p>			
7. おわりのあいさつ	<p>7. おわりのあいさつをする。</p> <p>留意本時を振り返り、できたことやがんばったことを賞賛し、次時への期待感を持たせるようにする。</p>			

5. 評価

評価項目	できた○ ○の中に、A…自分で、B…ことばかけで、C…指さし・ジェスチャーで、D…見本・実物を見せる、E…教師と一緒に、できない×			
	Fさん	Gさん	Hさん	Iさん
パネルシアターを見ながら特徴的な歌詞をロザさむ。	パネルシアターを見ながら特徴的な歌詞をロザさむ。	パネルシアターを見ながら特徴的な歌詞をロザさむ。	パネルシアターを見ながら特徴的な歌詞をロザさむ。	パネルシアターに注目して特徴的な歌詞をロザさむ。
S Tと一緒に曲に合わせて身体を動かす。	曲を聞き分けリズムを意識して身体を動かす。	曲を聞き分け自分なりに身体を動かす。	曲を聞き分け教師や友達の動きを模倣して動く。	教師や友達の動きを模倣して自分なりに身体を動かす。
音楽に合わせて、テンポの違いに応じて動く。	音楽に合わせて自分なりに工夫して動く。	音楽に合わせて、教師や友達の動きを模倣して動く。	音楽に合わせて、教師や友達の動きを模倣して動く。	音楽に合わせて、教師や友達の動きを模倣して動く。
曲のリズムに合わせてボールをつく。	曲のリズムに合わせてボールをつく。	曲のリズムを意識してボールをつく。	曲のリズムを意識してボールをつく。	曲のリズムを意識してボールをつく。
教師と一緒に歌を歌う。	教師と一緒に歌を歌う。	やさしい旋律の一部分を歌う。	やさしい旋律の一部分を歌う。	やさしい旋律の一部分を歌う。

小学部2学年 音楽科学習支援案

1. 単元名 「リズムにのってあそぼう」
2. 日時と場所 平成〇〇年〇〇月〇日 (〇) 〇〇:〇〇~〇〇:〇〇
3. 目標

単元における目標	○パネルシアターを見ながら、特徴的な歌詞を歌うことができる。 ○曲を聞き分けて身体を動かすことができる。 ○音楽に合わせて身体を動かすことができる。 ○友達や教師とともに曲のリズムを感じ取って身体を動かすことができる。 ○教師や友達の歌を聞いたり、やさしい旋律の一部分を歌ったりすることができる。			
本時における個人目標	Jさん	Kさん	Lさん	Mさん
	○パネルシアターを見ながら、曲を聞くことができる。 ○STと一緒に曲に合わせて身体を動かすことができる。 ○音楽にのって、教師と調子を合わせて動くことができる。 ○曲に合わせて音の出るマットを踏んでいくことができる。 ○教師と一緒にやさしい旋律の一部分を歌うことができる。	○パネルシアターを見ながら、曲を聞くことができる。 ○STと一緒に曲の始まりと終わりを感じて身体を動かそうとすることができる。 ○音楽にのって、教師と一緒に歩いたり走ったり跳んだりすることができる。 ○曲に合わせて音の出るマットを踏んでいくことができる。 ○教師や友達の歌を聞くことができる	○パネルシアターを見ながら、曲を聞くことができる。 ○教師や友だちの動きを模倣して自分なりに身体を動かすことができる。 ○音楽にのって、教師と一緒に歩いたり走ったりすることができる。 ○曲に合わせて音の出るマットを踏んでいくことができる。 ○教師や友達の歌を聞くことができる	○パネルシアターを見ながら、曲を聞くことができる。 ○STと一緒に曲の始まりと終わりを感じて身体を動かそうとすることができる。 ○音楽に合わせてリズムよく歩くことができる。 ○曲に合わせて音の出るマットを踏んでいくことができる。 ○教師や友達の歌を聞くことができる

4. 本時の流れ「リズムにのってあそぼう」 ※支援について 環: 環境面への支援 理: 理解面への支援 技: 技能面への支援 意: 意欲面への支援

学習内容	Jさん	Kさん	Lさん	Mさん
1. はじめのあいさつ	1. 始まりの歌を歌い、MTと握手をし、学習の始まりを意識する。			
2. パネルシアター	2. 「そうだったらいいのにな」のパネルシアターを見る。			
	意 児童が興味を持つ内容を用意し、パネルシアターに注目させる。			→
	技 STがそばで特徴的な歌詞を強調して歌う。			→
3. リトミック	3. 音楽に合わせてリトミックをする。			
	理意 STが声をかけながら一緒に動き、曲の動きを模倣させる。	理 曲が止まったときに動きを止めるようSTがそばで支援する。	理意 自分で分かって身体を動かしていることを賞賛する。動きが止まった時はSTがそばで見本を見せ声かけをする。	理 曲が止まったときに動きを止めるようSTがそばで支援する。
4. 歌あそび	4. 「アヴィニヨンの橋の上で」の歌にのって、みんなの前を自分なりに歩く。(花道を自分なりに動いて渡る。)			
	理意技 教師が見本を見せ、やってみようという興味が持てるようにする。			→
	環 マットで道を設定し、歩く場所を示す。			→
	意 STと一緒に動きができたことを賞賛する。			→
				意 リズムよく歩けたことを賞賛する。

学習内容	Jさん	Kさん	Lさん	Mさん
5. リズムあそび	5. 2年2組の教室に移動し、「サンタッタ」の曲に合わせて「リズムでびよんびよん」を踏み音を鳴らす。			
	理 STが手をとって一緒に動き、曲に合わせて音を出せるようにする。		→	理 音の出るパッドの上を一足ずつ踏んでいくことができるように、足の形の絵をパッドに貼り、STが支援する。
6. 歌	6. 「きらきら星」を歌う。			
	理意 STがそばで一緒に歌う。		→	
	理意 歌に簡単な手の動きをつけ、歌への関心を高める。		→	
7. おわりのあいさつ	7. おわりのあいさつをする。			
	意 本時を振り返り、できたことやがんばったことを賞賛し、次時への期待感を持たせるようにする。		→	

5. 評価

評価項目	できた○ ○の中に、A…自分で、B…ことばかけで、C…指さし・ジェスチャーで、D…見本・実物を見せる、E…教師と一緒に、できない×			
	Jさん	Kさん	Lさん	Mさん
パネルシアターを見ながら、曲を聞く。				
STと一緒に曲に合わせて身体を動かす。		曲が終わりを感じて動きを止める。	教師や友だちの動きを模倣して自分なりに身体を動かす。	曲が終わりを感じて動きを止める。
音楽にのって、教師と調子を合わせて動く。		音楽にのってSTと一緒に歩いたり走ったり跳んだりする。	音楽にのって、STと一緒に歩いたり走ったりする	音楽に合わせてリズムよく歩く。
曲に合わせて音の出るマットを踏み。		曲に合わせて音の出るマットを踏み。	曲に合わせて音の出るマットを踏み。	パッドの上を一足ずつ踏んでいく
教師と一緒にやさしい旋律の一部分を歌う。		教師や友達の歌を聞く。	教師や友達の歌を聞く。	教師や友達の歌を聞く。